

2023

# 火まつり



KITAKYUSHU WAKAMATSU

シヤボン玉ショー  
Smiling

18:00~  
久岐の浜広場  
20:00~  
高塔山広場



# 7/30日

時間 19:15~21:00

場所 久岐の浜広場(JR若松駅横)から  
高塔山公園

天候等により開催を中止することがあります。

要事前申込

どなたでも  
参加できます

若松区内各自治会又は、  
右記「問い合わせ先」へお電話か、  
右記QRコードよりお申込みください。

※7月20日迄に事前申し込みが必要です。



主催 若松区自治総連合会・若松まつり行事協賛会  
協力 北九州市公営競技局地域貢献室  
福岡県北九州市若松区浜町1丁目1-1  
問い合わせ先 若松区役所コミュニティ支援課 ☎093-761-5324  
若松区自治総連合会 ☎093-761-0948



ひ ぎょうじ  
火まつり行事

わかまつ てんせつ  
むかしから、若松には、いろいろと、かっぱの伝説がありました。

ひのあしへい ひと たかとうやま ふう じぞうそん てんせつ しょうせつ いし くぎ  
火野葦平さんは、その一つ「高塔山のかっぱ封じの地蔵尊」の伝説をもとにした小説「石と釘」をはじめ、  
はなし か  
たくさんのかっぱのお話を書きました。

そればかりではありません。かっぱが好きてたまらなかった葦平さんは、毎年夏がやってくると、高塔山  
のてっぺんにかっぱたちを招待するまつりをはじめました。これにさんせいした大人も  
しょうたい おとな  
子どもも、手に手にたいまつをかざして、てっぺんめざして登りました。



ぎょうれつ かがや いと やま すす  
うつくしいたいまつ行列が、まるで輝く糸で山はだをぬうように進みます。

やま なつ よぞら ほし  
山のとっぺんでは、夏の夜空に星がうつくしくきらめいています。

やがて、たいまつ明かりで、かっぱに呼びかける葦平さんのすがたが、ぼうっと浮かびあがったかと思  
おも  
うと、つぎつぎと、かっぱのお芝居やかっぱ人形コンクールがはじまります。高塔山のてっぺんで、みんな夜  
たかとうやま ちゆうしん  
がふけるのも忘れられました。

こうして、世の中の平和と人びとのしあわせを願う、心ゆたかなおまつりが、高塔山を中心に、くりひろげ  
られるようになったのです。あしへい  
葦平さんのなくなったあとも、このまつりは、つづけられています。

ひ わかまつ ほこ  
「火まつり」は、若松の誇りです。

ボートレース若松の収益金が  
若戸大橋の無料化に活用されました。



ボートレース若松は地域・社会に貢献しています

- 収益金の活用
- ・ 若戸大橋・若戸トンネルの無料化 25 億円
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策 6 億円
- ・ 日本財団を通じた社会貢献（福祉車両の配備や貧困対策等）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
ボートレース若松は持続可能な  
開発目標 (SDGs) を支援しています。

BOAT RACE 若松  
北九州市公営競技局地域貢献室

